

セッション	講演番号	タイトル	発表者
高分子・有機物-1	S6-1_1 2A0910	高分子物性自動計算システムRadonPyによる延伸配向構造の熱伝導率の検討	○古屋秀峰A、細谷亮平A、玉置靖久A、森川淳子A、林慶浩B、吉田亮B
高分子・有機物-1	S6-1_2 2A0930	感光性高分子薄膜の微細構造形成過程におけるin situ熱拡散率測定	○内藤知岳 A、Mizeikis Vygas B、劉芽久哉 A、森川淳子 A
高分子・有機物-1	S6-1_3 2A0950	二量体液晶の磁場配向下でのフレデリクス転移と熱拡散率異方性	○相澤大地A、劉芽久哉A、古屋秀峰A、荒岡史人B、森川淳子A
高分子・有機物-1	S6-1_4 2A1010	チップセンサー高速熱測定法による高分子結晶化キネティクスと結晶ドメイン	戸田 昭彦
高分子・有機物-1	S6-1_5 2A1030	ポルフィリン有機結晶からなる熱エンジンの運動特性	○堀井洋司A
高分子・有機物-2	S6-2_1 2A1440	機械学習による高分子の熱容量の温度依存性予測 (II)	石切山一彦
高分子・有機物-2	S6-2_2 2A1500	p-sexiphenylのスメクチックA-ネマチック液晶間相転移	○山村泰久A、金子すずA、齋藤一弥BC
高分子・有機物-2	S6-2_3 2A1520	超高分子量ポリエチレン融体の冷却結晶化に及ぼす分子鎖絡み合い効果	○澤彩香A、山延健A、上原宏樹A、攪上将規A、大西拓也B、若林保武B
高分子・有機物-2	S6-2_4 2A1540	ポリジメチルシロキサンの融解挙動に対する溶媒添加効果および架橋効果	○谷澤伊吹 (近畿大学)、鈴木晴 (近畿大学)
高分子・有機物-2	S6-2_5 2A1600	生分解性コポリマーPHBHのガラス転移の研究	○安積亮作A、辰巳創一A、八尾晴彦A、岡崎鷹弥A
高分子・有機物-2	S6-2_6 2A1620	FSCを用いたエポキシの硬化過程におけるガラス転移近傍の協働性の追跡	○吉田 健悟A、古島 圭智B、八尾 晴彦A、辰巳 創一A
金属・無機固体-1	S4-1_1 2B0910	チタン酸バリウムの構造相転移についての複数の物性値からの考察 (その1) -X線回折, 超音波スペクトル, 誘電率の相関について-	東崎健一, ○林英子

セッション

講演番号 タイトル

発表者

金属・無機固体-1	S4-1_2 2B0930	Structure and Guest Dynamics of Amorphous Xenon Hydrate	○Menghan ZhangA,C, Hiroshi AkibaA, Maiko KofuA, Hiroki YamadaB, Seiya ShimonoB, Iwao MatsudaA, Genki KobayashiC and Osamu YamamuroA,C
金属・無機固体-1	S4-1_3 2B0950	第一原理フェーズフィールド法による高温での合金の微細構造予測	○大野かおるA,B、佐原亮二B
金属・無機固体-2	S4-1_4 2B1010	電気化学ポンピング法によるリチウム回収のエネルギー効率	丹羽栄貴
金属・無機固体-1	S4-1_5 2B1030	状態図の視点からの熱力学量：Fe-Pt状態図	○阿部太一A、林幸B
液体・溶液・集合体・界面	S3_1 2B1440	3級アンモニウム系プロトン性イオン液体中における超強酸のブレンステッド酸性の起源	神? 亮, 日高 朋也, 徳田 友希, 児玉谷仁, 富安 卓滋
液体・溶液・集合体・界面	S3_2 2B1500	C8アルキル鎖の特異性：イオン液体・脂質系におけるエントロピー駆動相転移	渡辺啓介A、二文字亮彦A、高松卓矢A、中村天彦A、真田雄介A、Teresa CalvetB, Laura Bay?s?Garc?aB、勝本 之晶A
液体・溶液・集合体・界面	S3_3 2B1520	界面活性剤CTAB-水二成分系の相挙動に対する長鎖化合物添加効果	○由田昂生、 鈴木晴（近畿大学）
液体・溶液・集合体・界面	S3_4 2B1540	架橋デキストランゲル Sephadex G-25に吸着・内包した水の誘電緩和とダイナミクス	○山室憲子A、山室修B
液体・溶液・集合体・界面	S3_5 2B1600	水およびMg 電解質を吸蔵した金属-有機構造体 MIL-101の熱容量測定と中性子準弾性散乱による研究	○佐藤駿A,E、秋葉宙A、古府麻衣子A、大政義典B、山田武C、谷口香D、貞清正彰D、松田巖A、小林玄器E、山室修A,E
液体・溶液・集合体・界面	S3_6 2B1620	細孔に充填されたサーモトロピック液晶OHMBBAのDSC-Raman同時測定	○野口真理子, 志藤広典, 藤森裕基
生体・医薬・食品-1	S5-1_1 3A1000	抗体の抗原結合力を高めるために不安定化は必要か？	由田 睦、○織田 昌幸

セッション	講演番号	タイトル	発表者
生体・医薬・食品-1	S5-1_2 3A1020	光合成細菌のABCトランスポーターchy400_4166蛋白質と β -グルカンの結合の熱力学的特性解析	○鳥越 秀峰A、平山 凜太郎B、加藤 和也B、中島 将博B
生体・医薬・食品-1	S5-1_3 3A1040	Cytochrome c の熱安定性におけるアルキル鎖長の影響	○和井田創也、神山匡(近畿大学)
生体・医薬・食品-1	S5-1_4 3A1100	酸性リン脂質ジパルミトイルホスファチジルグリセロール二重膜の二相的相挙動	○松木 均A、田中佐江子B、後藤優樹A、玉井伸岳A
生体・医薬・食品-1	S5-1_5 3A1120	多糖水溶液のガラス転移と緩和挙動：シゾフィランとプルラン	吉場一真A、西山枝里B、宮崎裕司B、中野元裕B
生体・医薬・食品-2	S5-1_5 3A1140	圧力摂動熱量法及び密度法による臭化ジアルキルジメチルアンモニウム二重膜の体積挙動に関する研究	○玉井伸岳A、平井悠貴B、後藤優樹A、松木均A
生体・医薬・食品-1	S5-2_1 3A1300	過冷却促進物質存在下での氷の熱的挙動－ β 型不凍タンパク質とクロロゲン酸の場合－	○清水崇志A、西山枝?A、宮崎裕司A、中野元裕A、津田栄B
生体・医薬・食品-2	S5-2_2 3A1320	集積温度センサーを用いたイブプロフェンの低温熱拡散率計測と相転移	○山崎亮雅A、劉芽久哉A、森川淳子A
生体・医薬・食品-2	S5-2_3 3A1340	光照射DSCによる固体医薬品の光安定性評価	春名誠司A, B, ○下田瑛太E, 内山 博雅A, 門田和紀D, 三村尚志C, 戸塚 裕一A
金属・無機固体-2	S4-2_1 3B1000	粒度分布を考慮したカオリナイトの熱分解反応の速度論的解析	○進藤愛美A, 堀田実杜A, 古賀信吉A
金属・無機固体-2	S4-2_2 3B1020	乾燥および湿潤窒素気流中における水酸化リチウム－水和物の脱水反応の包括的速度論解析	○福永駿介A, 堀田実杜A, 古賀信吉A
金属・無機固体-2	S4-2_3 3B1040	シュウ酸カルシウム－水蒸気系における脱水・再水和過程の包括的速度論解析	○堀田実杜A, 古賀信吉A
金属・無機固体-2	S4-2_4 3B1100	炭化チタンの酸化反応の速度論モデルを用いたセラミックスのき裂治癒メカニズムの解析	○義満悠太、中村優太、大森稜介、伊里友一?
金属・無機固体-2	S4-2_5 3B1120	酸素量を制御したSrFeO _{3-δ} の合成および相転移挙動の解析	○呂 昊宣, 小沢 勇翔, 吉野 太造, 志藤 広典, 橋本 拓也

セッション	講演番号	タイトル	発表者
金属・無機固体-2	S4-2_6 3B1140	$\text{Sr}_{1-x}\text{La}_x\text{FeO}_{3-\delta}$ の結晶構造とFeの化学状態・導電率挙動	○永井景奈A、杉本隆之A、橋本拓也A、松尾基之B
安全・環境・エネルギー	S7_1 3B1300	第一原理フォノン計算支援熱力学モデルおよびマイクロメカニクスによる固体アンモニアの安定化機構およびCALPHADデータ関数	○森下政夫*, 只野央将*, 松岡佑亮*, 阿部太一*
安全・環境・エネルギー	S7_2 3B1320	反応速度解析を用いたポリスチレンの熱分解反応予測	大川朋寛
安全・環境・エネルギー	S7_3 3B1340	熱流センサによる円筒型リチウムイオン電池の充放電時の発熱測定	○齋藤喜康A, 大平昭博A, 田畑裕太郎B, 田口勝久B, 稲村修司B, 折戸学B
安全・環境・エネルギー	S7_4 3B1400	アンモニウムジニトラミド系高エネルギーイオン液体の凝縮相反応および着火に及ぼすヒドラジドの影響	○松永浩貴A, 松本幸太郎B, 羽生宏人C, 甲賀誠A
教育/熱測定基盤	S1_1 3C0910	安価なSBC(シングルボードコンピュータ)を用いた小中学生に対する熱測定教育の実践事例	岩間世界
教育/熱測定基盤	S1_2 3C0930	顕微鏡を用いた相転移に伴う試料の体積変動解析	○本多英彦、小林広和、山本雅人
教育/熱測定基盤	S1_3 3C0950	相転移を伴う熱拡散測定系の開発	○船曳 尚崇, 八尾 晴彦, 辰巳 創一
教育/熱測定基盤	S1_4 3C1010	ナノ薄膜上に作製したセンサーアレイによる面内熱拡散率測定	○野村光希A、劉芽久哉A、森川淳子A
磁性体・錯体	S2_1 3C1040	広温度域熱伝導率測定装置の開発と κ 型BEDT-TTF塩モット境界近傍のフォノン熱伝導	○張路明A、塩野颯太A、山下智史A、宮川和也B、坏広樹A、中澤康浩A
磁性体・錯体	S2_2 3C1100	分子性化合物の電子状態変化の熱測定による検出	○中澤康浩、増田嵩利、張路明、Mu Yuanbing、Vivian Arthurs、山下智史、坏広樹
磁性体・錯体	S2_3 3C1120	混合配位子錯体 $[\text{Fe}^{\text{II}}(\text{qsal}^5\text{F})_x(\text{qsal}^5\text{Cl})_{2-x}]$ ($x = 0.0 - 2.0$)の配位子比率がスピントロニクスオーバー転移に及ぼす効果	○辰巳翔一A、杉本邦久B、黒田孝義B、堀井洋司C、鈴木晴B
磁性体・錯体	S2_4 3C1140	$\text{Al}_2(1-x)\text{Fe}_{2x}\text{TiO}_5$ ($x = 0, 0.1, 0.3, 0.5, 0.7, 1$) の熱容量、磁化率とスピングラス挙動	○宮崎裕司A, 西山枝里A, 中野元裕A, 中村優里亜B, 野口真理子B, 藤森裕基B